

むゆいげ

115号
No.1115

2017(平成29)年
1月1日

道
道はじぶんで
つくろ
道は自分で
ひらく
人のつくったものは
じぶんの道には
ならない
みつを

相田みつを美術館
オリジナルカレンダーより頂きました

発行者:高槻市氷室町2-19-30

浄土真宗本願寺派

萬徳寺

電話(072)696-0666

FAX(072)692-0769

↓スマホからでも見れます

<http://mantokuji.net>

一人逝きまた一人逝き
残さるる身は茫々と畳に座る

豊前市 染野みずえ様

新

しい年を迎えました。がこの歳になりますと華やく気分にはなり難いものです。

「また一年長生きさせていただきました」という喜びはありますが、同時に、身内や縁者・友人などに先立たれる寂しさは、言い知れません。

昨年暮れもまた数通、知人の死を告げる(年賀欠礼)のはがきを受け取りましたし、それ意外にも今年の賀状の来ない知人が数人ありました。そして年賀状も年々減って参りました。

自らはいのち長らえても、縁者や知人が一人逝き、またひとり逝く計報をうけるたびごとに、茫然自失の体になります。長生きは喜ばしいことでもあります。反面、悲しみの縁ともなることに、近ごろ気付いたことです。

遣されていく身の哀しみは、足袋の底の濡れるようにじわつと広がります。

しかし有り難いことに私たち念仏の輩は、また会う世界を持たせていただいています。『阿弥陀経』には、諸上善人 俱会二処(浄土に往生先に往かれた浄土の人びととともに一つところに会合する)とお示しであります。上善人とは仏さまのこと。ですから、さとのいのち・仏となつて、会いあうのでございます。

自と他の間に仕切りをもち、愛憎うらおもてする、この娑婆の哀しいのちを超えた、一つのちに溶け合うような出会いだとうかがいます。そう思い返しては、茫々たるなかより、お念仏申します。

※村上大朗師『仏道をゆく』より頂きました。

年回表
平成二十九年度(二〇一七年)

一周忌	平成二十八年	往生
三回忌	平成二十七年	往生
七回忌	平成二十三年	往生
十三回忌	平成十七年	往生
十七回忌	平成十三年	往生
二十五回忌	平成五年	往生
三十三回忌	昭和六十年	往生
五十回忌	昭和四十三年	往生

※亡き方を通して、今私たちは一生懸命生きていますよ、とのお心をお忘れにならないようにお勤めください。お家のご都合で、祥月命日過ぎててもよろしいですよ。

年間行事予定表
萬徳寺平成二十九年度(二〇一七年)

- ◎ 本願寺ご正忌報恩講団体参拝 仏教壮年会 一月九日(月)
- ◎ 門徒冥加金勘定日 一月二十九日(日)
- ◎ 仏教婦人会常例法座 二月、三月、九月
- ◎ 花まつり 四月八日(土)
- ◎ 永代経法座 四月八日(土)、九日(日)

11月12日・13日に勤まりました萬徳寺報恩講。
今年は武田達城先生にお取り次ぎいただきました。



12月10日に開催しましたキッズサンガ餅つき会。
お手伝いいただいた仏壯・仏婦の方々、
有難うございました!

一日二度はお念仏申しましょう。
我が声から出る南無阿弥陀仏は、
阿弥陀さまの喚び声ですよ。
大きなお声でお念仏いたしましょう。
お正月は、ご家族とご一緒に
御仏壇にお参りいたしましょう。

◎ 人生講座

六月二十五日(日)

(バイマーマンジン師)

◎ お経の練習会

八月二十七日(日)

◎ 報恩講法要

十一月十一日(土)、十二日(日)

(十二日講師 鍋島直樹師)

(十二日講師 上原大信師)

◎ 萬徳寺キッズサンガお餅つき会

十二月九日(土)

◎ 除夜会

十二月三十一日(日)





任職の ひとり言



◆2017年(平成29年)、あけましておめでとうございます。今年も阿弥陀さまの慈光に照らされて、いただきたいのちに感謝申す人生を歩ませていただきましょう。

◆「元旦や 今日いのちに 遇^あう不思議」(木村無相)。新しい年を迎えますと必ず木村無相さんが詠^よまれたこの句が思い出されます。元旦という今日、この我がいのちに遇えるのは、当たり前のことではなく、本当はよくよくのご縁、有り難いことなんです。歳を重ねるほどいつ死んでもおかしくない私たちが、今、こうして生きていることは大変なことなんです。この句を深く味わってください。

個人情報により非表示にさせていただきます。

◆ご家族のお悲しみはいかばかりかと存じます。残された方々は、今やと阿弥陀さまのお側に往^いかれ、仏さまになられた亡き父、母、夫、妻、子に手を合わせ、向かい合い、仏となられた亡き人とお話をしてください。そしてお念仏を申してくださいませ。

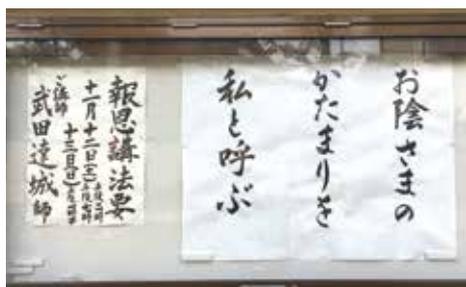
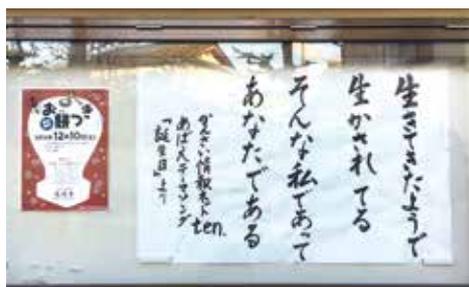
◆昨年11月12日・13日に、報恩講法座をにぎにぎしく勤めさせ

ていただきました。門信徒の皆さまは、遠近各地よりお参りくださり誠に有り難うございました。今年の報恩講ご講師は千里寺・武田達城先生、菩提心のお話をさせていただきました。お念仏をいただく、お念仏を申す人生とは、今日いただいたいのちを阿弥陀さまに感謝、そして若い方、子、孫の

いのちの「見つめ、幸せになつてくれよと願うこと。この菩提心の心をどうかお育てくださいと領解^{りようげ}させていただきました。大変有り難いお話を頂戴いたしました。

◆今年も1月には親鸞聖人ご法事であります。ご正忌報恩講が本願寺で1月9日より16日午前中(親鸞聖人誕生日)まで勤まります。浄土にてかならずかならず まちまいらせ そろろうべし(お浄土で必ず必ずあなたをお待ちしていますよ)。皆さま!どうぞ、先にお浄土に還られた親鸞さまにお会いしに、ご本山報恩講にお参りしてくださいませ。

◆伝灯奉告法要は昨年11月で全10期中、4期が終わり、今年3月からまた法要が始まります。この尊いご縁にぜひ一度お会いにあってください。



伝道掲示板。毎月、若坊守が書かせていただいています。